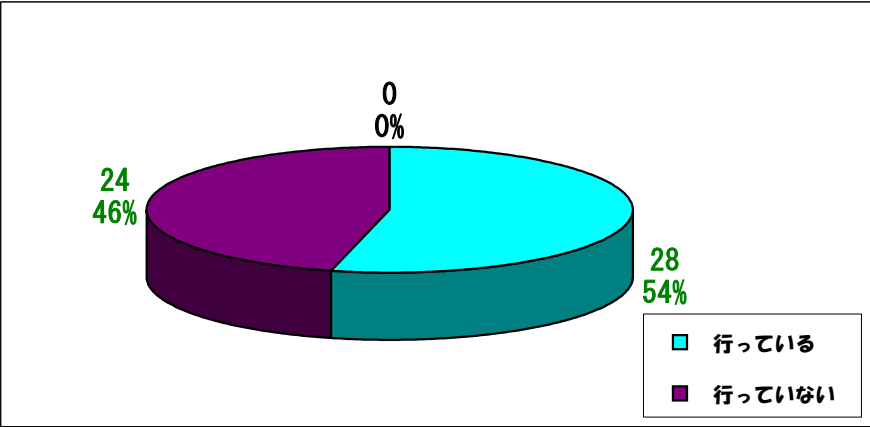
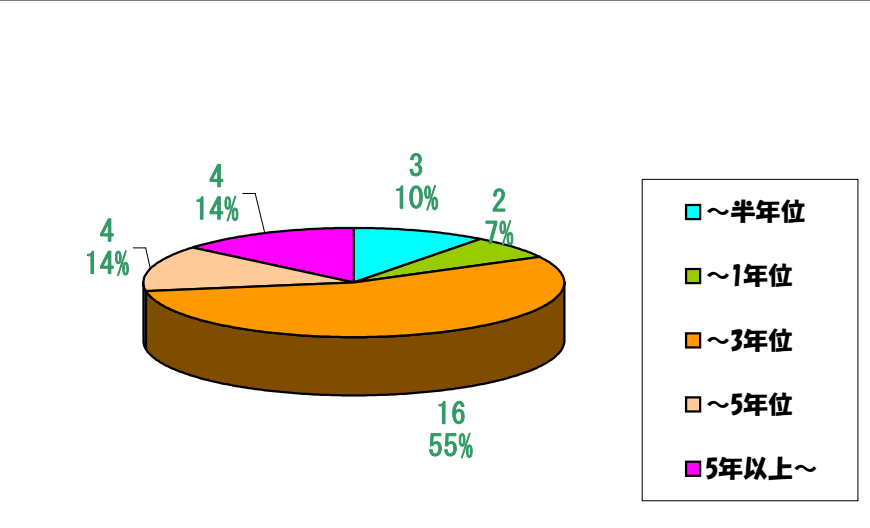


Q1 あなたは、現在、PEGの看護・管理を行っていますか？



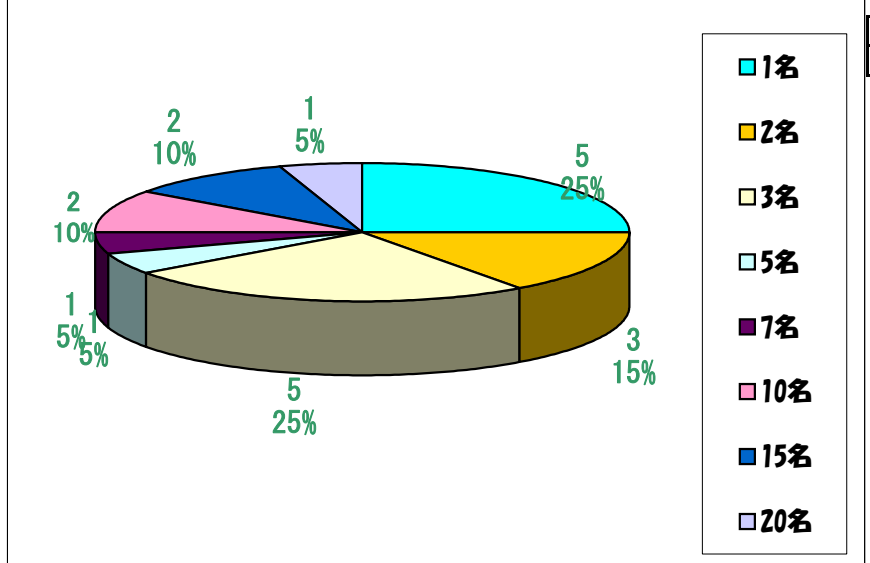
選択肢	回答数
行っている	28
行っていない	24

Q2 PEGの看護を行うようになってから何年になりますか？



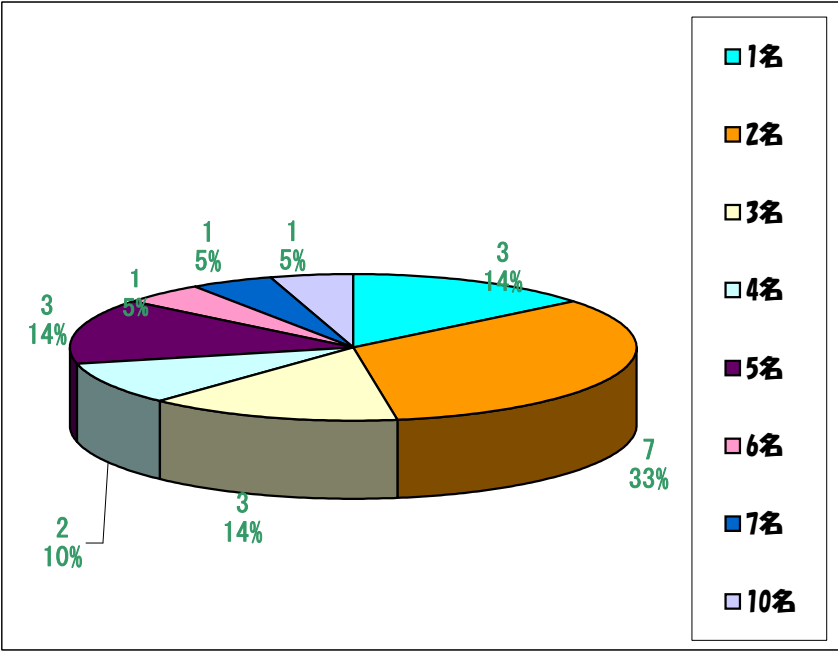
選択肢	回答数
～半年位	3
～1年位	2
～3年位	16
～5年位	4
5年以上～	4

Q3 現在胃ろうを入れられた患者様は御施設に何人いらっしゃいますか？



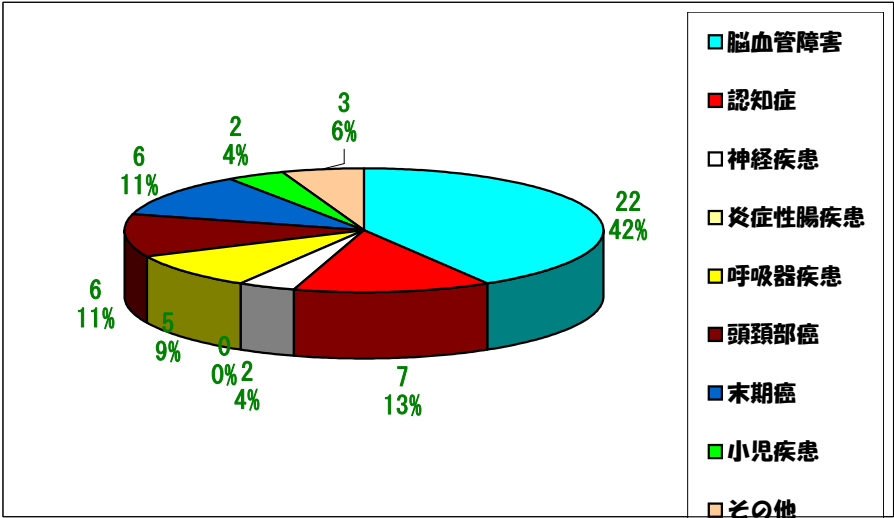
いる	24	いる施設内訳	回答数
いない	3	1名	5
		2名	3
		3名	5
		5名	1
		7名	1
		10名	2
		15名	2
		20名	1

Q4 経鼻的栄養チューブを入れられた患者様は御施設に何人いらっしゃいますか？



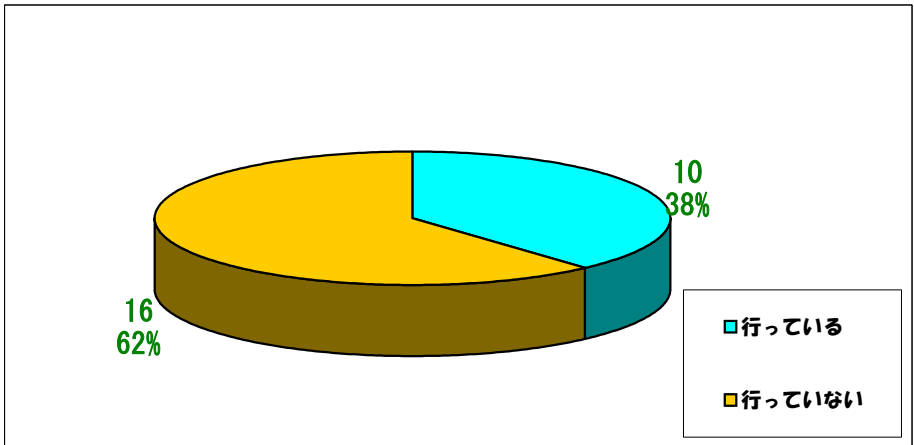
いる	24	いる施設内訳	回答数
いない	4	1名	3
		2名	7
		3名	3
		4名	2
		5名	3
		6名	1
		7名	1
		10名	1

Q5 胃ろうを入れられた患者様の原疾患は何ですか？



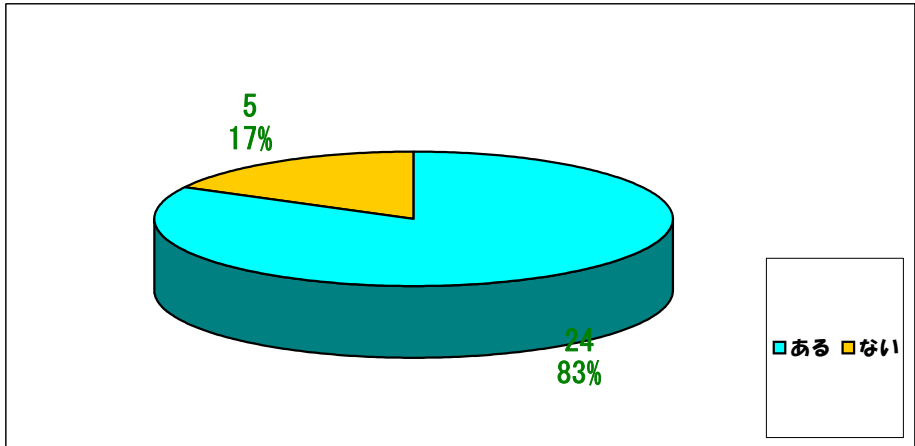
選択肢	回答数
脳血管障害	22
認知症	7
神経疾患	2
炎症性腸疾患	0
呼吸器疾患	5
頭頸部癌	6
末期癌	6
小児疾患	2
その他	3
その他内訳	
(CPA)	1
(熱傷)	2

Q6 御施設ではPEGの訪問看護を行っていますか？



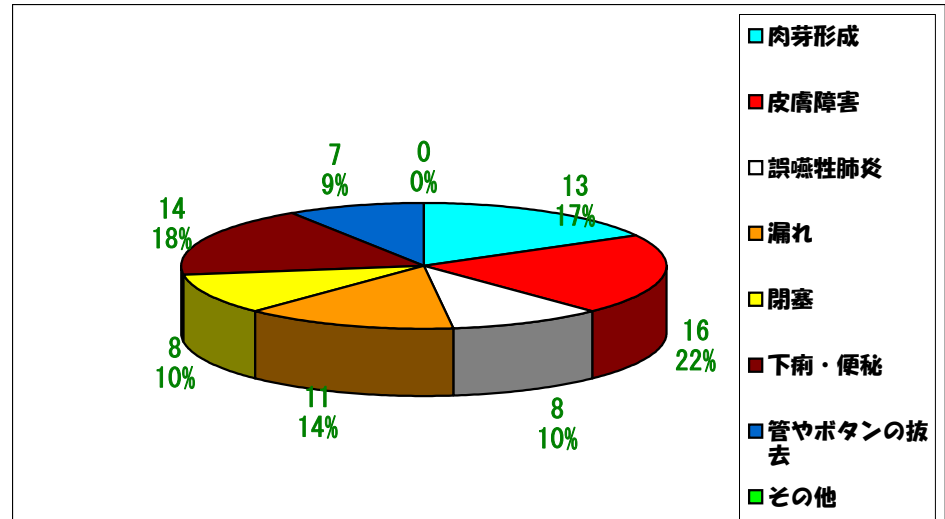
選択肢	回答数
行っている	10
行っていない	16

Q7 看護・管理の中で、トラブルにあったことがありますか？



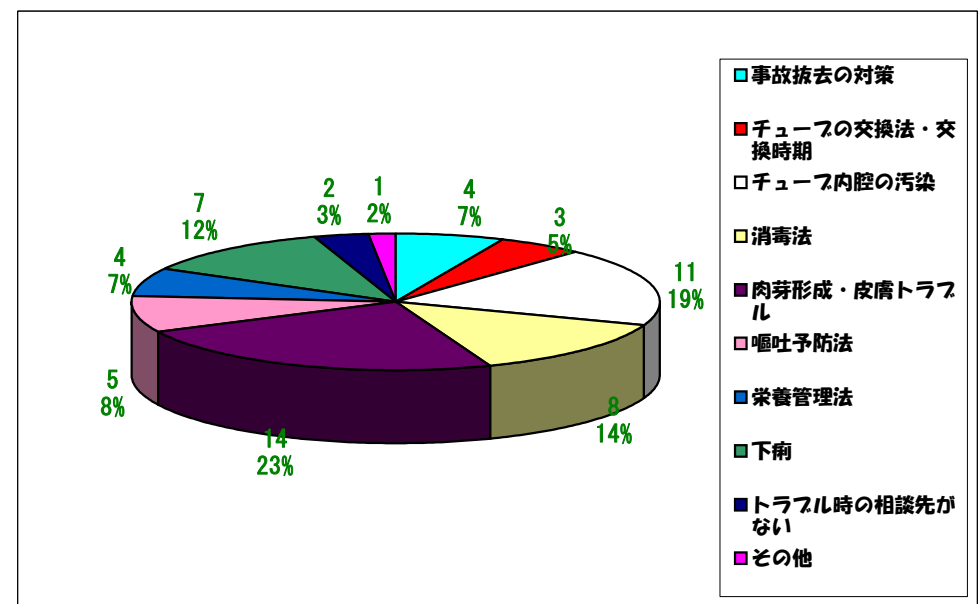
選択肢	回答数
ある	24
ない	5

Q8 どんなトラブルでしたか？(いくつでも)



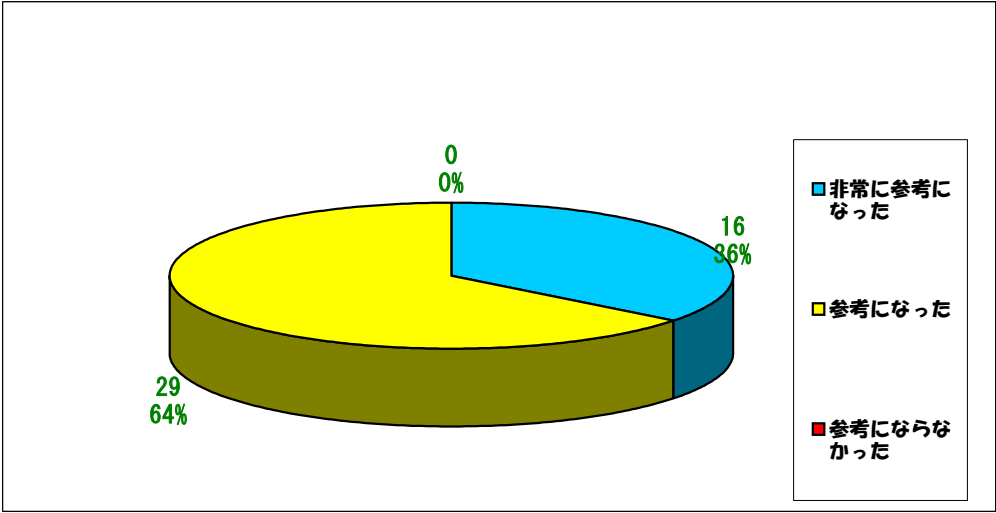
選択肢	回答数
肉芽形成	13
皮膚障害	16
誤嚥性肺炎	8
漏れ	11
閉塞	8
下痢・便秘	14
管やボタンの抜去	7
その他	0

Q9 看護・管理の中で、いま悩んでいるものはどれですか？(いくつでも)



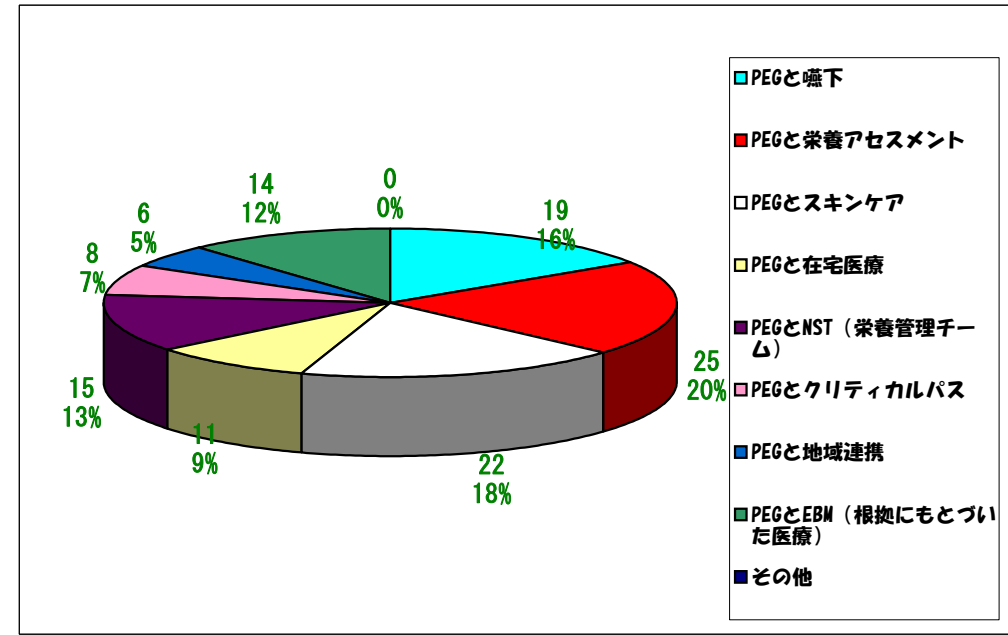
選択肢	回答数
事故抜去の対策	4
チューブの交換法・交換時期	3
チューブ内腔の汚染	11
消毒法	8
肉芽形成・皮膚トラブル	14
嘔吐予防法	5
栄養管理法	4
下痢	7
トラブル時の相談先がない	2
その他	1
その他内訳 (創部感染)	1

Q10 今日のセミナーは参考になりましたか？



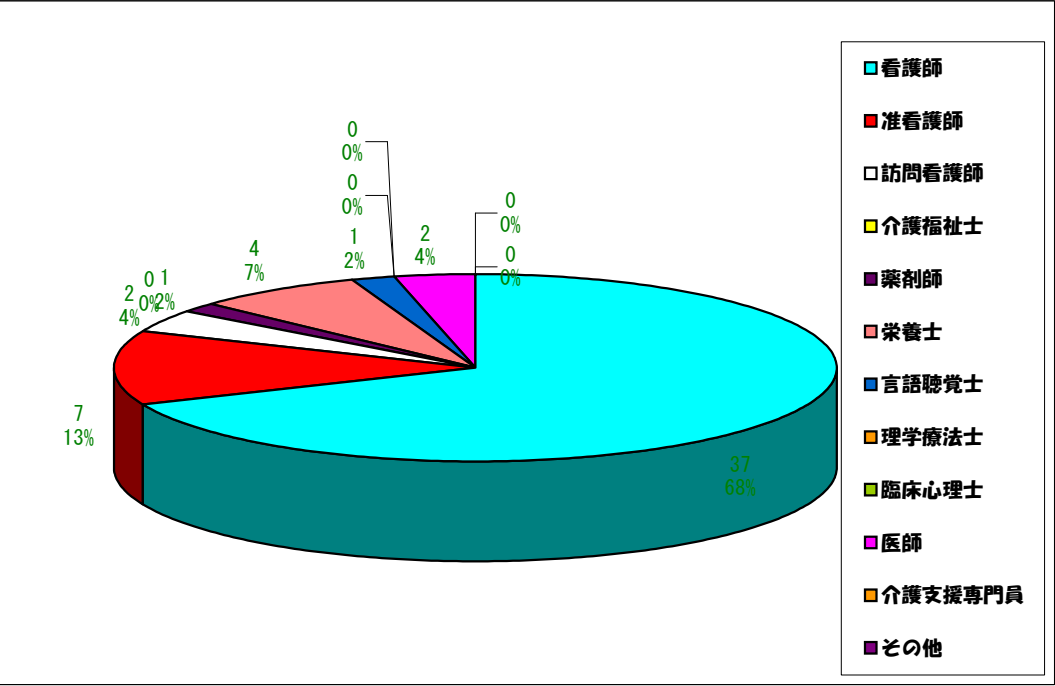
選択肢	回答数
非常に参考になった	16
参考になった	29
参考にならなかった	0

Q11 今後のセミナーのテーマでは何を希望しますか？(いくつでも)



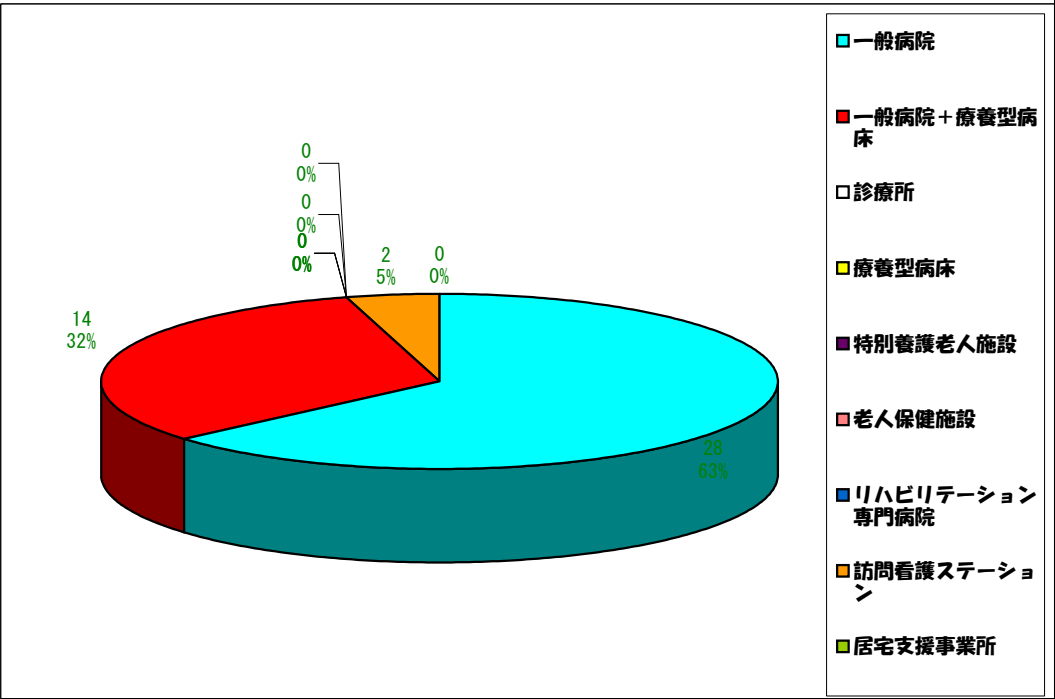
選択肢	回答数
PEGと嚥下	19
PEGと栄養アセスメント	25
PEGとスキンケア	22
PEGと在宅医療	11
PEGとNST (栄養管理チーム)	15
PEGとクリティカルパス	8
PEGと地域連携	6
PEGとEBM (根拠にもとづいた医療)	14
その他	0

Q1 2 あなたは次のどれにあたりますか？



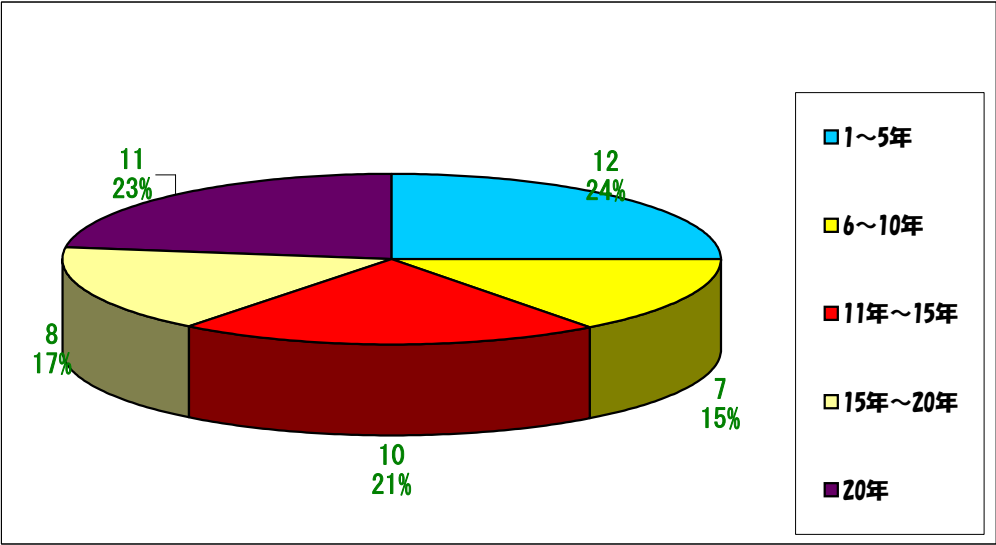
選択肢	回答数
看護師	37
准看護師	7
訪問看護師	2
介護福祉士	0
薬剤師	1
栄養士	4
言語聴覚士	1
理学療法士	0
臨床心理士	0
医師	2
介護支援専門員	0
その他	0

Q1 3 あなたの所属先は？



選択肢	回答数
一般病院	28
一般病院+療養型病床	14
診療所	0
療養型病床	0
特別養護老人施設	0
老人保健施設	0
リハビリテーション専門病院	0
訪問看護ステーション	2
居宅支援事業所	0
その他	2
その他内訳	
学生	2

Q 1 4 あなたの職歴年数は？



選択肢	回答数
1～5年	12
6～10年	7
11年～15年	10
15年～20年	8
20年	11

Q 1 5 PEGの正しい理解のためにはどのようなことが解決されなければならないとお考えですか？
どのようなことでも結構です。忌憚のないご意見をおきかせください。

- ・長所・短所・合併症の正しい知識
- ・家族に胃ロウを説明するとき、利点や必要性をどう強調するとよいか。
- ・患者さんなど家族へのインフォームドコンセントをしっかりとする必要がある。
- ・医師の理解を深めること。
- ・啓蒙活動
- ・PEG導入のタイミング、スキントラブル、危険性の認識。
- ・医療関係者以外の人達への理解を広めていくこと。
- ・知識を高めること、本を読んだり、今回のようなセミナーに参加する。
- ・患者の気持ちを知る、PEGを挿入しなければならない苦痛を考える。
- ・知識、技術を習得すること。

Q 1 6 今後取り上げてほしい題材がありましたらご記入ください。

- ・NGチューブとの比較。
- ・今後ベストと考えられる栄養管理法。